

💧 川・みずうみ・海へ出かけよう

💧 川たんけんをしよう

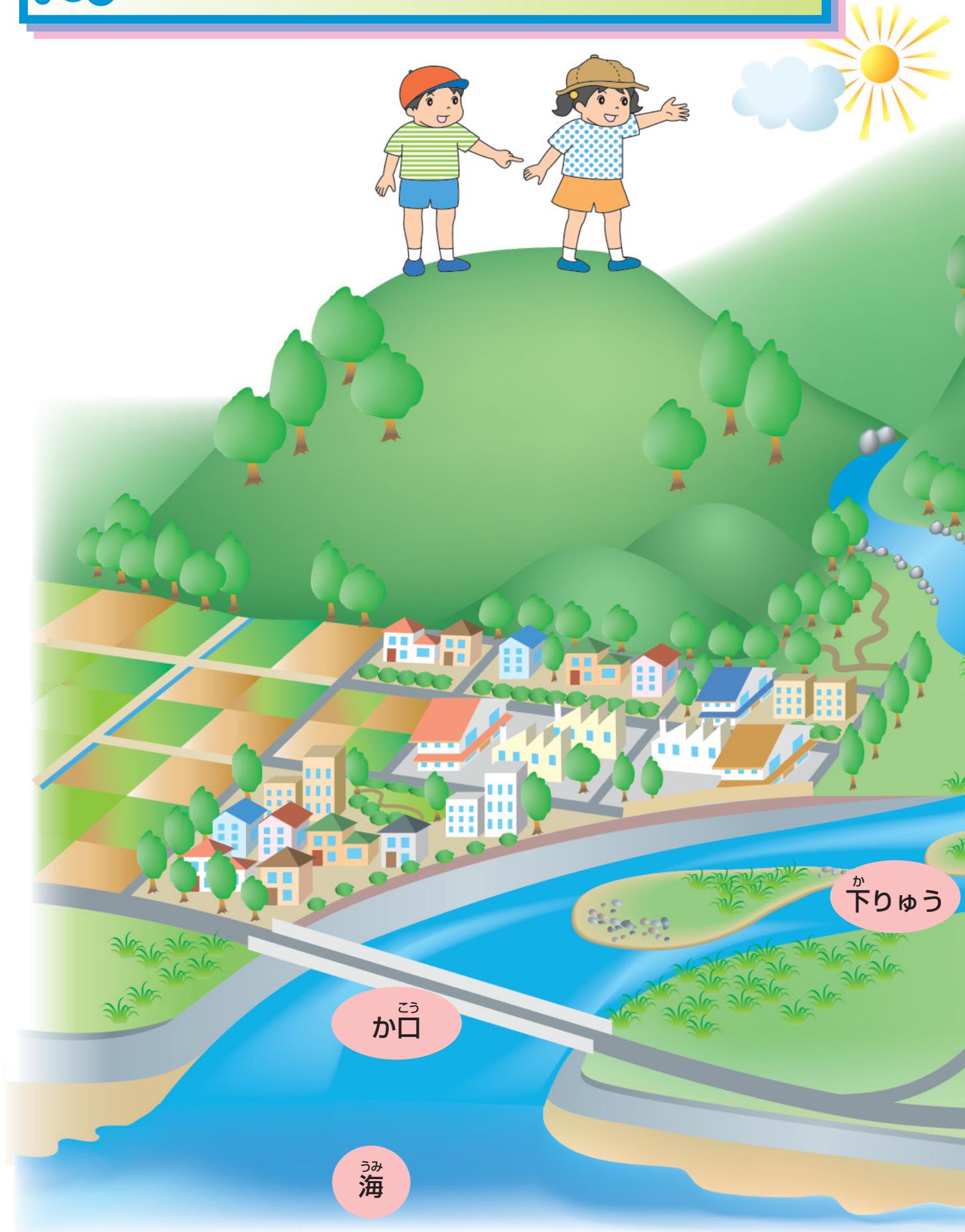
💧 みずうみで楽しもう

💧 海辺で楽しもう

水辺であそぶ



かわ
川・みずうみ・海へ出かけよう





じょう
上りゅう

ちゅう
中りゅう

ねらい

幼・低

★上流から下流へと流れ下り、海へとそそぐ川の雄大さ・美しさ・不思議さを感じとり、川やそのまわりの様子に関心をもつ。

い どんな生きものがいるかな

●季節：春～秋



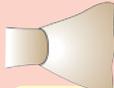
ちい 小さな魚のむれ、何かな。
み わ
見分けよう。



くち
口が
うわ
上むき



メダカ



おびれに
き
切れこみ
がない



くち
口が
まえ
前むき



カワムツ



おびれに
き
切れこみ
がある



オイカワ

いし
石のうらをよく見
み
てみよう。

ちい 小さな虫がいっぱいいるよ。
むし



オオシマトビゲラ



エルモン
ヒラタカゲロウ

た 田んぼにナマズが来ることも
あるんだって。

かわ
川ぞこのすなを
ほってみよう。



マシジミ



カワリナ

ほかにも、ドジョウや
ヤゴも見
み
つかるよ。



- ★川にすむいろいろな昆虫や動物たちを見つけ、その特徴のちがいやおもしろさに気づく。
- ★川にすむ生き物たちがどのように生活しているのか興味をもつ。



くさ
草のねもとをあみで
さぐってみよう。

さかな
魚やエビ、
ヤゴなどが
かくれてい
るよ。



ヤゴ(コオニヤンマ)



タイコウチ



スジエビ

はこめがねで
のぞいてみよう。

いし
石のすきまから
さかな
魚が顔をのぞかせ
ているよ。

そっとかんさつ
してごらん。



ドンコ

いし
石をそっと
あげ
もち上げてみよう。

さかな
カニや魚が出てくるよ。

えらのうご
くようすが
みえるよ。

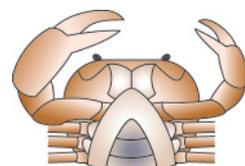


ヘビトンボ

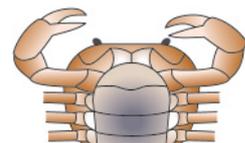


サワガニ

オスとメスを見分けよう。
うらがえしてはらを見てね。



オス



メス

しりょう

主な生息域

上流

中流

下流・河口

魚



タカハヤ

全長：10cm



カワヨシノボリ

全長：6cm



オイカワ

全長：15cm



カワムツ

全長：15cm



フナ

全長：25cm



アユ

全長：30cm



アユは、水がきれいで、石がごろごろところがっている川にすんでいるよ。秋に下流域でうまれて、冬は海へ下り、春に川の上・中・下流域へ上ってくるよ。



カエル・カメ・カニ



トノサマガエル

体の長さ：8cm



ニホンアカガエル

体の長さ：6cm



カジカガエル

体の長さ：7cm



アマガエル

体の長さ：3cm



ヒキガエル

体の長さ：19cm



耳をすまして
鳴き声を
聞いてみよう。



クサガメ

甲らの長さ：25cm



サワガニ

甲らの長さ：2.5cm



モクズガニ

甲らの長さ：6cm



モクズガニは、水のきれいなところを好むカニだよ。
秋になると川を下って河口までいき交尾をし、メスは育てた幼生を海に放つんだ。幼生は、海で育ち子ガニになると川を上ってくるよ。

昆虫



コヤマトンボ

体の長さ：3cm



ゲンジボタル

体の長さ：1.8cm



ゲンジボタルは
きれいな川にしか
すむことが
できないんだよ。

鳥



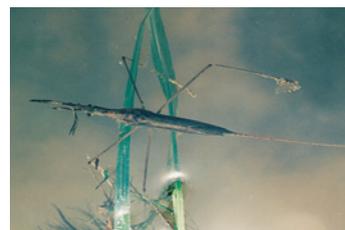
カワガラス

全長：20cm



カワセミ

全長：16cm



ミズカマキリ

体の長さ：4.3cm



ヤマセミ

全長：40cm



キセキレイ

全長：20cm



タガメ

体の長さ：6.5cm



ビオトープであそぼう

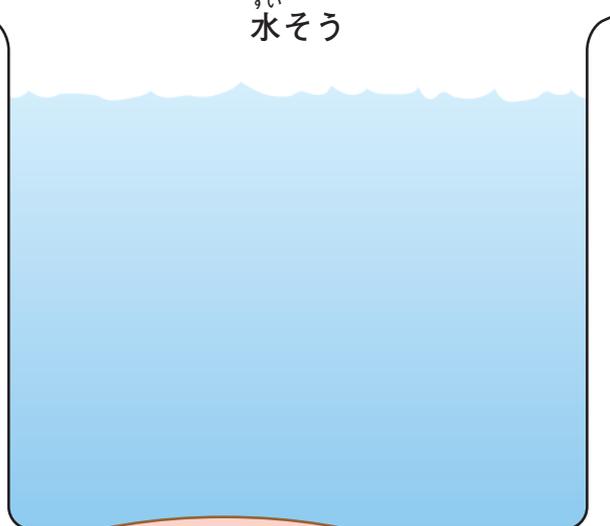


なに
ビオトープって何？



ビオトープというのは、
生きもののすんでいる場しよのことを言うんだよ。
池いけになっていることが多いね。

すい
水そう



ちか
きみの近くのビオトープには、
どんな生きものがあるのかな？
さあ、しらべてみよう。

み
見つけた生きものを、
この水すいそうにかいてみよう。



ビオトープをつかって、
いろいろなことができるよ。



ねらい

低

★ビオトープで遊ぶことを通して
生き物に親しみ、命の尊さ・自
然の大切さに気づく。



生きものかんさつ会
まつえしほろしょうがっこう
(松江市母衣小学校のビオトープ)



生きものさがし
まつえしこしばらしょうがっこう
(松江市古志原小学校のビオトープ)



メダカの赤ちゃんのほうりゅう
ごうつしごうだしょうがっこう
(江津市郷田小学校のビオトープ)

かわ 川たんけんをしよう

かわ はい 川に入ってみよう

で 出かける前に



じゅんぴ
しよう。

こんなかっこうがいいよ。



ぼうし

はんそで
シャツ

はん
半ズボン

ぬれてもいい
ズック

シャベル・バケツ
はこめがね・あみ
ビニールぶくろ
タオル

どっちが
はやいかな？



かわ はい 川に入ってみると



つめたい？ あったかい？
あさい？ ふかい？
ながれはどこがはやいかな？

つく
作って行くと
たの
楽しいよ！

のぞいてみよう



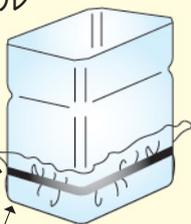
かわ
川のそこはどうなっているの？
いし
石があるのかな？
すなかな？ どろかな？
なに
何かいるぞ。

はこめがね

ペットボトル

ビニール
テープ

とう
明のビニールぶくろ



き
気をつけよう

きゅう
急にふかくなっている
ところがあるよ。

ながれがはやくないかな。

いし
石がうごかないかな。

すべらないかな。

あめ
雨がふった後はきゅうにながれが
はやくなっていたり
ふかくなっていたりするよ。



ねらい

- ★場所によって、川水の流れや温度が違うことに気づく。
- ★カエル、鳥の声、川水が流れる音の違い、水の流れの速さの違いなどを五感で感じる。
- ★川の中の様子や生き物に興味を持つ。



どんな
おと
音かな？

むこうは
ふかそうだ。

きれいないし
みつけた。

ながしてあそぼう

こっちが
はやいぞ。

いし
石をもって
きたよ。

ちがうながれを
つく
作ってみよう。

ねらい

低

- ★川石を並べたり積み上げたりしながら、いろいろな流れを作り、水の流れの変化を楽しむ。
- ★流れを利用していろいろな場所で物を流して遊び、川の流れは場所によって流れ方が違うことに気づく。

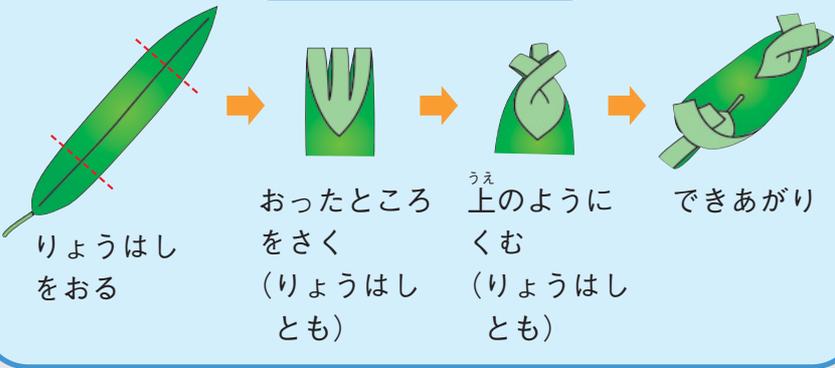


みず
水が
で
出てきたよ!

かわ
川を
と
せき止めるぞ。

いちばん
どこが一番はやいかな。
いろんなところで
ながしてみよう。

つく かわ ササぶねの作り方



かわらの^{いし}石であそぼう



1、2、3回^{かい}
はねた!

どっちが^{たか}
高い?

なに
何に
み
見える?

これ
カメみたい。

^{いし}石を
こすって
みよう。

^{いし}石が
われた。

ガリ
ガリ

いろいろな石があるね

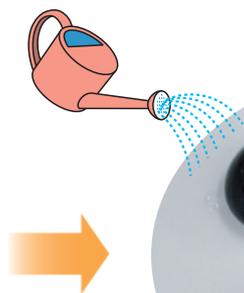
幼・低

ねらい

- ★石の形、大きさ、色などの特徴を生かして見立てたり、石に描いたりすることを楽しむ。
- ★いろいろな大きさや形、色や模様などを見つけ、石の特徴や感触の違いに気づく。



ぬらすと色
かわったよ!



いろんな形が
あるね。



いろん
なようがある。



さわって
みても
いろい
ろちがうね。



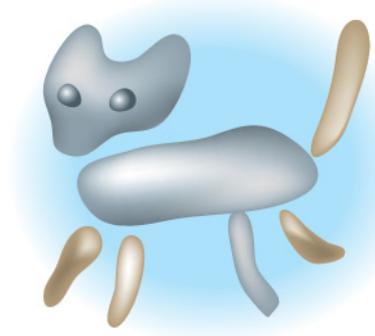
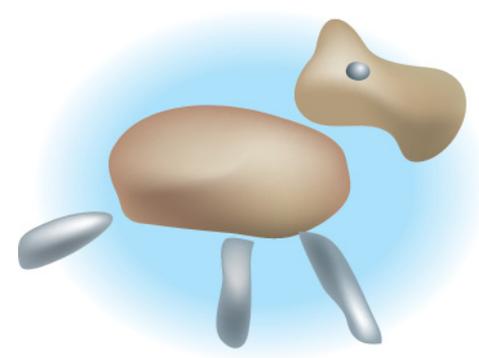
いろん
な色が
あるよ。



ならべてみよう



かたち
この形
なに
何ににてるかな？

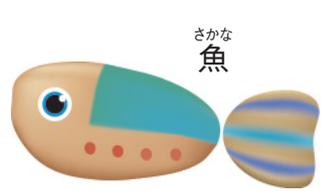


ネコみたい



ウマみたい

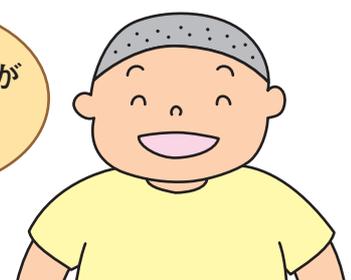
いろ 色をつけてみよう



これ、
なに
何に見える？



かお
いろんな顔が
かけたよ。



いちばん ^{いし}かたい石はどれかな



^{かわ}川によって^{いし}石がちがっているよ。^{ちか}近くの^{かわ}川をしらべてみよう。



^{かわ}ごうの^{いし}川の石



^{かわ}ひいの^{いし}川の石

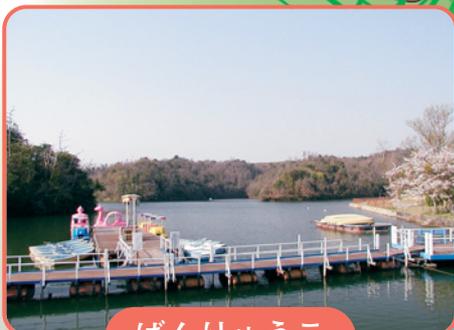
たの みずうみで楽しもう

● 季節： 通年

みずうみに出かけよう！



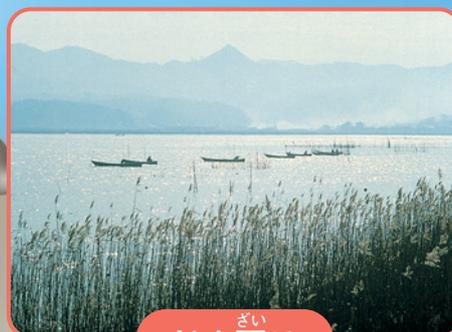
とり
鳥がいるよ！
なんていうとり
鳥だろう。



ぱんりゅうこ



ゴズが
つれるかな？



ざい
じん西こ

ねらい

幼・低

★身近な自然である湖に興味や関心を持ち、湖にいる生き物に親しんだり、自然となかよくなろうという親しみの気持ちをもったりしようとする。



しんじこ



シジミが
いっぱいいるね。



ゴズつりをしよう！

で
出かける前に
まえ

こんなかっこう
がいいよ！



つったあとは
あとかたづけ！

ねらい

幼・低

- ★ゴズつりを通して、湖の自然に親しむ。
- ★湖には魚など、様々な生き物が生育していることがわかり、自然を大切にしようとする。



- つりばりや切れた糸、出したゴミはひろってもって帰ります。(つりばりや糸は自ぜんいとに返りにくく、自ぜんかんきょうかえをこわしてしまいます。)

～ゴズってしってる？～

ゴズは、正式にはハゼといいます。一般的に、マハゼを指しますが、ハゼにもたくさん仲間がいます。多くは体長20センチメートル以下で、水底にすみま。腹面は平たく、左右の腹びれが吸盤となっています。目が上の方についているのも特徴の一つです。淡水や海水や汽水によって種類がちがいます。



マハゼ



シンジコハゼ



ウロハゼ

シジミとりをしよう！

で
出かける前まえに

こんなかっこう
がいいよ！



ねらい

幼・低

- ★湖岸でのシジミとりを通して、湖の自然に親しむ。
- ★シジミの生活場所やえさのとり方に気づく。



シジミは入水管から
水といっしょにえさを取りこみ、
出水管からふんと水を出します。



しりょう バードウォッチング



いろいろな
とり
鳥がいるよ。

- とお遠くから みそっと見よう。
- おお大きな こえ声や おと音を出すと だ鳥が とりびっくりするよ。
- むやみにえさはやりません。

～宍道湖グリーンパークの紹介～

宍道湖西側の湖岸に宍道湖グリーンパークがあります。

冬鳥の代表カモ類を中心に、約70種類の野鳥が観察でき、四季を通じてバードウォッチングを楽しむことができます。観察舎には望遠鏡もあり、屋内から窓越しに宍道湖の水鳥が観察できます。



みず とり ～水べの鳥～

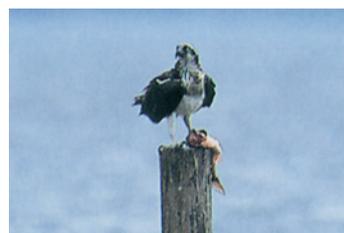
いつもいる鳥とり



カイツブリ



カルガモ



ミサゴ

ふゆ
冬に来る鳥とり



マガモ



キンクロハジロ



コハクチョウ



マガン

～大人の方へ～

●鳥がたくさんいる湖ってどんな湖？

ヨシやマコモが湖岸に生える湖には、鳥がよく見られます。なぜなら、野鳥の中にはヨシやマコモを巣にしたり、かくれる場所とするものもいるからです。近年、湖岸がセメントで整備され、ヨシ原が湖に見られなくなってきました。湖岸の環境も鳥にとっては大切なんですね。

●季節によっている鳥が違う？

島根県の湖には、一年中見られる留鳥と、冬になると渡ってくる渡り鳥がいます。

●レッドデータブック

世界の国や日本の絶滅のおそれのある野生生物種のデータ集です。鳥類ではトキが日本で実質的に絶滅したということが知られています。農薬や生活排水などで、湖の水が汚れ、水草やドジョウなど鳥のえさとなる生物が減少することによって鳥の数も年々減ってきています。

うみべ たの 海辺で楽しもう

● 季節：春～秋

すなはまであそぼう

で まえ
出かける前に



じゅんび
しよう。

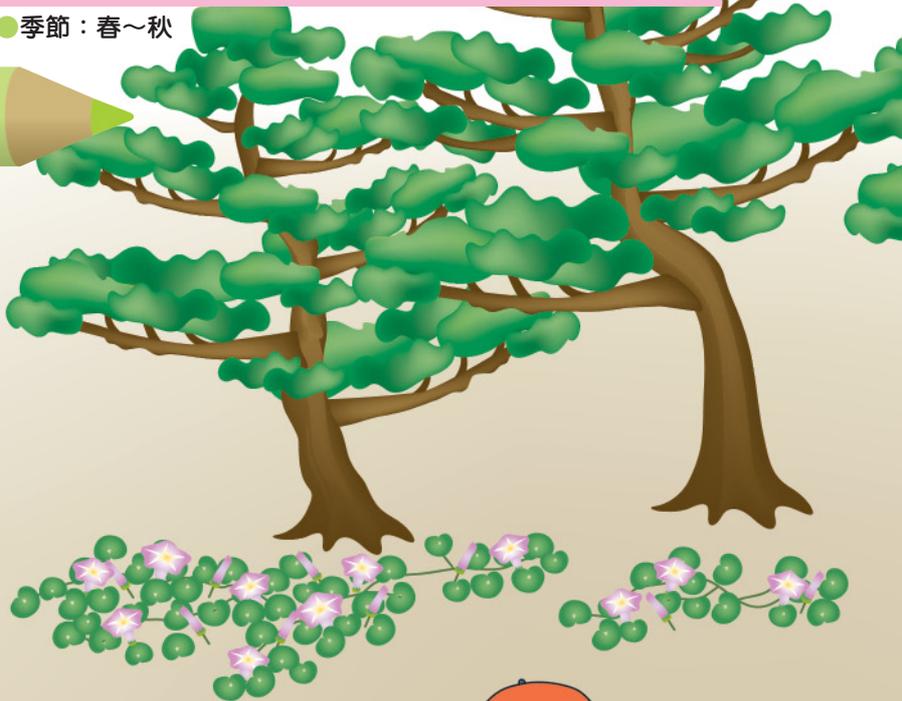
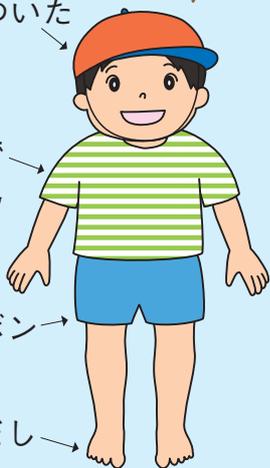
こんなかっこうがいいよ。

ひものついた
ぼうし

はん
そで
シャツ

はん
ズボン

はだし



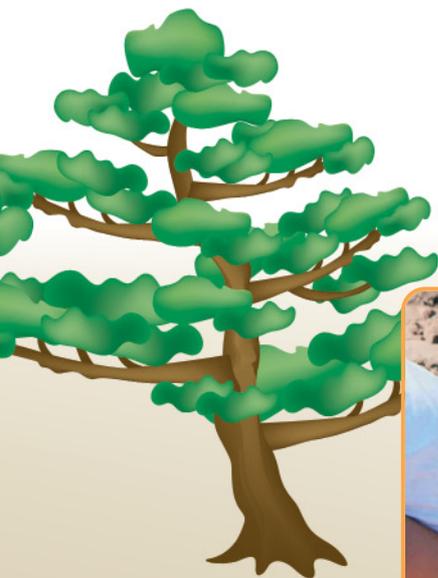
かい
貝がらが
あったよ！



ねらい

幼・低

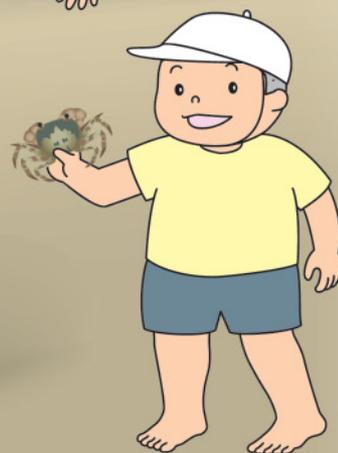
- ★身近な自然である砂浜に興味や関心を持ち、いろいろな砂遊びを通して、親しみの気持ちをもつ。
- ★浜辺で砂や生き物などの自然に親しむ。
- ★砂や水などを使って工夫して遊ぶ。



なに何かあながあるぞ。



サラサラのすなでおけしようするよ。



うみ海までつなげよう。



なみ波うちぎわには、いろんなものがうちあげられているよ。
かいそうかい海草や貝をあつめて、なかまわけしてみるとおもしろいよ。

なみうちぎわであつめよう



なみうちぎわには
なに
何があるかな？

ねらい

低

- ★自然素材や漂流物を集め、工夫してオブジェをつくることを楽しむ。
- ★自然の素材のよさに気づき、愛着をもったり、大切にしたりする。

ちゅうい

- 海にせをむけて立ちません。大きななみが来るよ。
- きゅうにふかくなるのでおとなの人の話をよく聞きましょう。



～すなのつぶをよく見してみよう！～



よく見たら
貝がらもあるぞ？

黒いすなが
たくさんあるね。



つく アートを作ろう



うみ
海べにあるもので
すなのアートを
つく
作ろう！



あと 後かたづけをしよう！



あと
あそんだ後は
あと
後かたづけを！



- しぜんにかえらないペットボトルなどのゴミはもちかえりましょう。
- 大きなあななどは、うめてかえりましょう。

いそであそぼう

●季節：春～秋

で
出かける前に
まえ

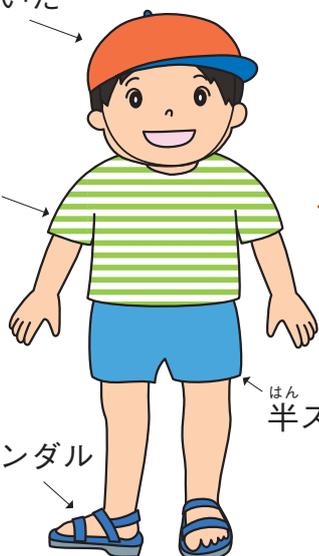


じゅんぴ
しよう。



ひものついた
ぼうし

はん
半そで
シャツ



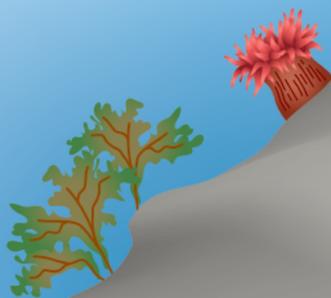
こんなかっこう
がいいよ。

はん
半ズボン

くつかサンダル



ヤドカリ



イソギンチャク

ねらい

幼・低

★身近な自然である磯に興味や関心を持ち、磯にいる生き物に親しんだり、自然となかよくなろうという親しみの気持ちをもったりしようとする。



イトマキヒトデ



- とびはねたり走ったりするとけがをします。
はし
- 手で、岩をしっかりとってのぼりおろしよう。
て いわ



ニナガイ



ウニ



カメノテ



ヒザラガイ



どんな生きものがいるのかな？

せんめんき水ぞくかんを作ろう！

とった生きものは
あと後でもといた海に
かえ返そうね。



もっと近くで
ちか見たいなあ。

しりょう ^{かい}海^えそう^{つく}で絵はがきを作ろう

さあ^{つく}作ろう！



じゅんびしよう！
すてきな^え絵はがきが
できるかなあ？

じゅんびするもの

- ^{かい}海そう
- はがき
- トレイ (大きめのもの) 2つ
- ^{しんぶんし}新聞紙
- めんのガーゼ (ぬの)

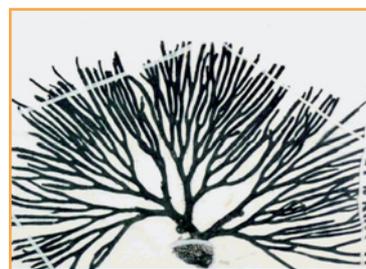
^{うみ}海には、いろいろな色や形^{いろ かたち}の^{かい}海そうがあるよ！



アナアオサ



ムカデノリ



ミル



スジアオノリ



ハバノリ

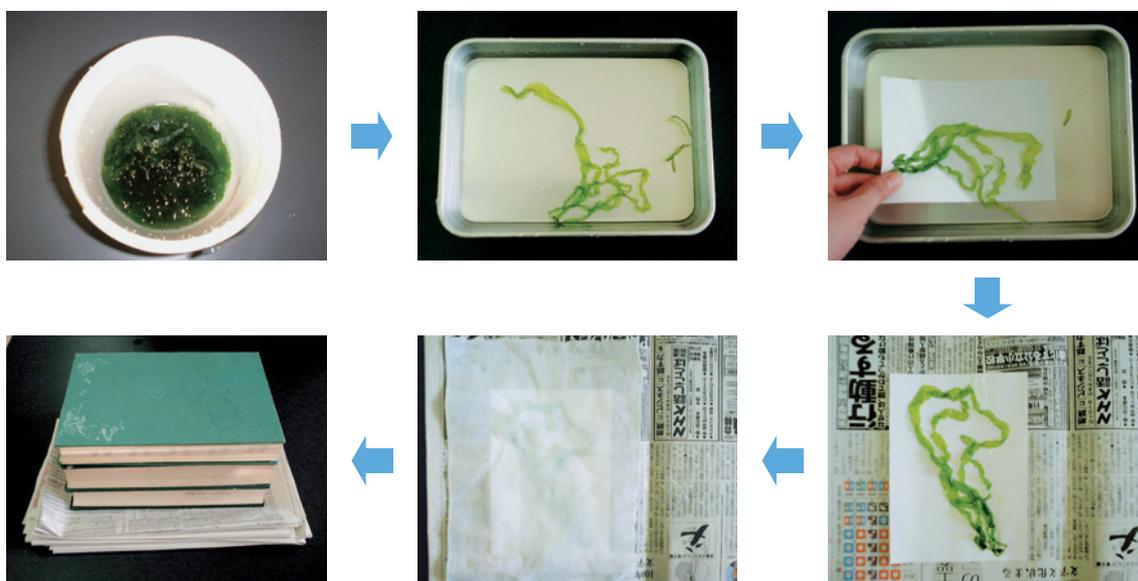


ヒラアオノリ



うすいひらべ^{かい}たい^{つく}海そうが作りやすいよ。
いろいろな色^{いろ}の^{かい}海そうをさがそう！

- ①とってきた海藻は、水道水であらって、ゴミや砂を落としたあと、容器に入れて水道水につけて塩抜きします。薄い物なら数分、厚い物は10分はつけます。
- ②水道水を深めにはったバット（洗面器）に塩抜きがすんだ海藻を入れ、その下にハガキを入れます。海藻がハガキの上に重なるように水面うかべ、手のひらでささえながら、水から新聞紙にあげます。
- ③できたら、ハガキの上に、ガーゼ（布）をかぶせ、その上にさらに新聞紙をのせます。（布は海藻が自身の糊分で新聞紙に張り付くのをふせぐ役目をします。）これを繰り返して、最後に厚い板をのせ、その上におもしをのせます。
- ④新聞紙を朝夕ごとにかえると、2～4日で乾き、でき上がりです。
- ⑤完成品は、ラミネートするといたみにくくなり、しおりにすることもできます。



うみ
海のかおりがする
すてきな絵はがきの
できあ
出来上がり！
だれにおくろうかな？

